

訂正とお詫び

『Diabetes Frontier』 Vol.25 No.5: p621-625, 2014掲載の投稿論文『CKDを有する2型糖尿病患者におけるリナグリプチンの有用性の検討』(炭谷由計, 保坂利男, 小沼裕寿, 犬飼浩一)において、引用の過誤がございましたので、著者からの申し出により、下記の通り謹んで訂正いたします。

P624

「表2. シタグリプチンによる腎毒性」を削除

P624・左段・2~3行目

(誤) 表2に、Kubotaらの臨床成績結果の抜粋を示すが、
(正) 本報告では、

P624・左段・9~13行目

「したがって、われわれの研究グループで常日頃感じていることであるが、シタグリプチンの腎毒性には、十分に注意を払う必要がある。」を削除

読者ならびに下記引用元文献の著者の先生方にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

Kubota A, Maeda H, Kanamori A, Matoba K, Jin Y, Minagawa F, Obana M, Iemitsu K, Ito S, Amemiya H, Kaneshiro M, Takai M, Kaneshige H, Hoshino K, Ishikawa M, Minami N, Takuma T, Sasai N, Aoyagi S, Kawata T, Mokubo A, Takeda H, Honda S, Machimura H, Motomiya T, Waseda M, Naka Y, Tanaka Y, Terauchi Y, Matsuba I: Pleiotropic effects of sitagliptin in the treatment of type 2 diabetes mellitus patients. J Clin Med Res 4: 309-313, 2012